

会員各位

平素より日本老年医学会の活動にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今般の新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）による感染症（COVID-19）に対しては、ワクチンの普及が進み、COVID-19 に対する治療法も徐々に確立されつつあり、人々の関心はコロナ後に向かいつつあります。

しかし、そのような現状においても、依然として高齢者は COVID-19 によるハイリスクグループです。また、感染予防の取組による外出自粛などを通して、フレイルや認知機能の悪化も懸念されています。

日本老年医学会新型コロナウイルス感染症対策チームではこうした状況を鑑み、今後感染症に強い高齢者医療・介護システムの構築を目指すためにも、コロナ禍において高齢者医療・介護現場および高齢患者に生じた変化を振り返ることは重要であると考えています。そのため、新型コロナウイルス感染症流行によって高齢者医療・介護現場および高齢患者に生じた変化について把握することを目的として、日本老年医学会学会員の皆様方を対象としたオンラインアンケート調査を実施する運びとなりました。

以下の URL よりアンケート調査票にアクセスし、オンラインにて御回答ください。

本調査票は無記名式となっており、回答をもって調査参加への同意とさせていただきます。

ご多用の折恐縮ですが、12月9日(金)までにご回答いただきますようお願いいたします。

尚、本調査は、日本医学会連合 門田班 臨床内科グループによる研究の一部として、日本医学会連合の委託費を受けて行われています。

オンライン調査票 URL

https://docs.google.com/forms/d/1yEBUiHWZT2l82dMfrg32uqJMqCiKGtJM9q74Zt_z1WU/

ご不明な点がございましたらメールにて以下の問い合わせ先まで御連絡ください。

ご多用の折大変お手数をおかけしますが、本調査の意義を理解頂き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

日本老年医学会

理事長 秋下雅弘

新型コロナウイルス感染症対策チーム 石井伸弥

【問い合わせ先】

広島大学大学院医系科学研究科 共生社会医学講座

特任教授 石井伸弥

E-mail : sishii76@hiroshima-u.ac.jp